

くらむぼん通信

平成 29 年 4 月号(第 20 号)



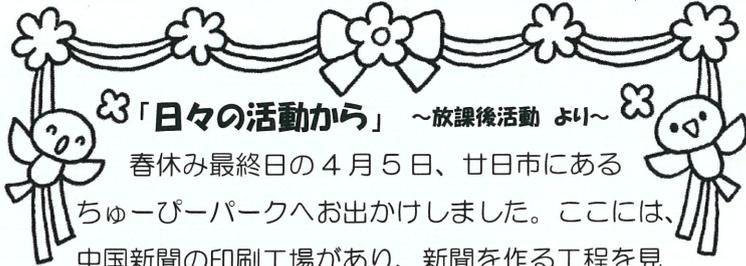
社会福祉法人ひとは福祉会

指定通所支援事業所

くらむぼん

☎0826-42-2188

道端の桜も満開になり、ついに新年度がスタートしました。新しい学年に進級する子ども、中学校、高等部へ進学する子どもと、くらむぼんの子ども達もそれぞれの形で春を迎えました。そして放課後デイにも、新たに小学 1 年生の子どもが仲間入りします。たくさんのお兄さん、お姉さんたちの中で、時に支えてもらいながら成長して行ってほしいです。



「日々の活動から」 ~放課後活動 より~

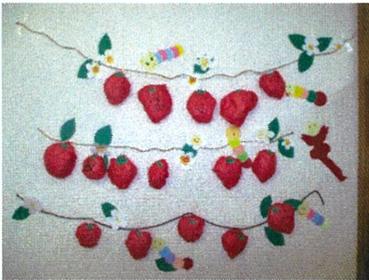
春休み最終日の 4 月 5 日、廿日市にあるちゅーピーパークへお出かけしました。ここには、中国新聞の印刷工場があり、新聞を作る工程を見学することができます。係の方の説明を、興味津々で聴く子ども達。普段読んでいる新聞が出来上がるまでの工程を知ることができ、私達スタッフも(というか、スタッフの方が!?)真剣にお話に聞き入っていました。見学の最後には集合写真の入った記念新聞

もいただき、春休みの楽しい思い出になりました。



今月の 1 コマ ~おはながみでいちご畑~

ティッシュを丸めたものを、赤いおはながみで包み、緑色の色画用紙で作ったへたをくっつけて、いちごを作りました。葉っぱやお花



をつけた壁に貼り付けると、いちご畑の出来上がり。色画用紙を丸く切り抜き、いちごを狙うイモムシも作りました。子どもたちの自由な発想で、いろんな形のいちごと、イモムシたちが出来上がり、活動室の壁が一気に春めきました。いちごの甘い香りが漂ってくるようです。

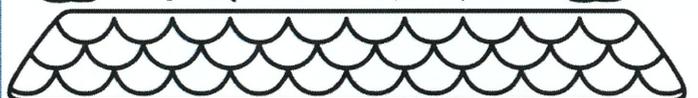
「すくすくコーナー」 ~児童発達支援より~

児童発達支援事業、2 年目が始まりました。この 1 年も素敵な出会いや感動があることを期待し、みんなで進んでいきたいと思っています。

子どもたちは 1 つ大きくなりみんな、成長した姿を見せてくれています。子どもの発達に合わせた療育を考えて提供することが、私たちの仕事です。

S くんは最近文字が読めるようになるなど、ぐんと成長をしてきました。どんな療育内容にしていくか考えるためにも、子どもの様子をしっかりと観察することは大切です。運動面の苦手さを持っているので、力加減やコントロールしないといけない遊びを試してみました。すると今まで気づかなかった課題が見えてきました。子どもの発達は 1 つクリアすると、違う新たな悩みが生まれてしまうものです。でもそれは確実に発達している証拠でもあります。

子どもとお母さんたちに寄り添いながら、発達を支えていくために私たちも日々考えながら、進んでいきたいと思っています。



4 月の土曜活動日は **22 日** です。
備北丘陵公園にお出かけに行きます。

5 月の土曜活動日は **13 日** です。

神の倉山へハイキングに行きます。

(後日お知らせを配布します)

